

障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業(介護ロボット等の導入支援)における 導入事例

法人名 社会福祉法人 溪明会
事業所名 障害者支援施設 溪明園 あすなろ

1. 製品名

眠り SCAN

2. 介護ロボット等の機器導入前の課題

①利用者様の睡眠状態に合わせた支援が困難なこと

- ・利用者様の睡眠状態の把握が難しいこと。睡眠時間の質が可視化されていない利用者様がいること。
- ・客観的なデータに基づいた支援会議が困難なこと。
- ・利用者様の呼吸状態等、体調変化に気づきにくいこと。
- ・夜間時間の巡視することで、利用者様の安全を確保しているが、訪室することで目覚めてしまう利用者様がいる。
- ・施設入所の年数が長く、巡視されることが日常的となり、本来の睡眠時間を妨害している可能性も考えられる。

②利用者様の排泄リズムに合わせた支援が困難なこと

- ・利用者様の眠りが深い状態で、排泄支援をしている可能性がある。少し目覚めているタイミングで排泄支援することが難しい。

③支援職員の働きやすい環境づくり

- ・夜間見回りの回数が適正であるか判断が難しいこと。
- ・感染症拡大時において、巡視することで支援職員が感染したり、利用者様に感染させたりする可能性があること。

3. 介護ロボット等の機器導入の推進方法

以前に眠り SCAN を導入していたが、事業所の全利用者様に設置していなかった。

利用者様の重度高齢化による体調の変化と、現場職員の聞き取りによる増設の要望が多くあり、導入を検討する。

4. 介護ロボット等の機器導入後の成果

①業務効率化について

夜間時、眠りスキャンによって、就寝している利用者様の呼吸や心拍等をリアルタイムで測定し、睡眠状態を把握できた。これにより、利用者様が眠りの覚醒状態や離床時にトイレ誘導をすることによって、負担ない排泄が可能になったと思われる。この結果、排泄介助・支援の数値が導入後に減少し、業務効率化の一助となった。

夜間時の睡眠や離床状態が可視化されることで、職員がリアルタイムで訪室できるようになった。

また、睡眠状態の乱れを把握することで、日中活動時に体を動かす支援を継続した。これらの結果、行動上の問題への対応の数値が導入後に減少した。

・夜勤は1名ずつの職員体制で、利用者様お一人お一人の睡眠や呼吸状態をモニターで確認することで安心感につながったと、職員の聞き取り調査で回答があった。

②職員の負担軽減について

職員の聞き取り調査を行い、以下の回答があった。

夜間のモニタリングにより、呼吸や心拍の異常を早期に察知できるため、職員は安心して勤務できるようになった。

リアルタイムの情報提供により、必要な時に迅速に対応でき、離床や排泄支援の負担も軽減した。

これらより、職員の精神的・肉体的負担が減少し、より安定した勤務環境の構築に寄与したと思われる。

③支援の質の向上

今回、行動上の問題への対応の数値が導入後に減少したことについて、利用者様の睡眠状態の観点から分析した結果、睡眠の質の向上が日中の活動の質の向上にもつながっていることを改めて理解することができた。

5. 今後の課題

ロボット機器のデータ分析の評価と深化について課題がある。多くのデータが収集できる一方で、職員がどのように分析や評価を行えばよいかについて、まだ十分に理解できていない状況である。今回得られた効果を事業所内で共有し、これまでの支援の中で良かった点を把握できたことは大きな成果である。今後は、事業所会議などを通じて情報共有を進めながら、データ分析をさらに深め、より効果的な支援につなげていきたいと考えている。また、引き続き業者に依頼しながら、機器の使い方に関する研修会を実施していく予定である。

6. 写真



7. 事業所のホームページ掲載記事

▼

障害福祉分野の介護テクノロジー導入

+

← ↻ 🏠 🔍 ☆ 🔄 📱 ⚙️ ⋮ 🗺️ チャット ▼

https://www.keimeikai.jp/news/4970/



社会福祉法人
溪明会

採用情報

菓子工房メルヘン

🏠 砺波圏域障害者基幹相談支援センター

お問い合わせ ☎️ 0766-50-8130

溪明会について

サービスについて

事業所のご案内

地域のみなさまへ

ご利用案内・よくある質問

お知らせ

お知らせ

news

2026/02/10

あすなろ

溪明会

障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業

溪明会あすなろでは、令和7年度障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業を活用して、利用者様の夜間時等における見守り支援の充実化に取り組んでいます。
介護ロボットの機能を活用し、転倒状態の把握だけでなく、転倒リスクのある利用者様に対して起き上がり時の通知設定など、安全・安心な環境づくりに努めております。これらの取り組みにより、事故の防止に繋げるとともに、職員の支援の質も向上してきました。
また、職員からは、介護ロボットの導入により安心感が得られたとの声があり、特に夜間の勤務においては、精神的・肉体的な負担の軽減にも寄与しています。
介護ロボット導入に際し、ご支援を賜り誠にありがとうございました。今後も引き続き、安心・安全で質の高い支援を提供してまいります。



カテゴリ

あおぞら

あすなろ

かがやき

からまつ

きっずこみ

きらめき

きらり

グループホーム

クローバー

ホームこみ

めるへん

溪明会

溪明園